

小学生が自ら呼びかけ！ 「見守りのお願い」放送します

児童が下校する時間に流れる見守り放送は、日頃から見守り活動をしていただいている地域の皆さまに感謝の意を込めて、小学生自身の声で放送しています。今回見守り放送を吹き込んでくれたのは、玉川小学校6年生の小島尚人さんです。小島さんによる放送は、12月末まで放送されます。



録音してくれた小島さん。「僕の声で町の小学生の安全が保たれたら嬉しいです。地域の皆さんいつもありがとうございます。」との感想を寄せてくれました。

写真説明

「若者Z世代が好む柑橘製品の開発」 活動発表会を開催しました！

埼玉県「ふるさと支援隊」に採択されている十文字学園女子大学の学生たちは、ときがわ町伝統の柑橘である「福みかん」に着目し製品開発を行いました。2023年度の活動報告が9月10日(火)に大附中央会館で行われ、福みかんジュース（フォーチュンオレンジ）、マドレーヌ、琥珀糖などのレシピ開発や菓子製造の成果が地元住民や関係者に説明されました。また、2024年度の活動計画も報告され、今後の展望について積極的な意見交換が行われました。



写真説明

グラフときがわ

写真でときがわの「今」をお伝えする“グラフときがわ”。珍しい情報や写真は☎65-0401 広報担当までお寄せください。

ときがわ町防災キャンプ実施！

9月13日(金)～14日(土)に、ときがわ町防災キャンプが行われました。参加者はときがわ町赤十字奉仕団による炊き出しや火おこし体験を通じ、限られた資源を活用し効率的に食事を準備する技術を習得しました。また浄水体験を通じて日常では体験できない安全な飲料水の確保や防災トイレの使用等を通じて、実践的な防災活動に触れる機会となりました。参加者からは「ポリ袋に米と水を入れて茹でただけでご飯が炊けることにびっくりしました」、「保存食のパンはそのまま食べるとクセのある匂いがあるが、ホットサンドにして食べることでおいしく食べることができました」、「普段食べているお菓子がポテトサラダに変化するのに驚きました」、「好き嫌いなく何でも食べられる精神も大切だと思いました。もしもの時に備えてシミュレーションする良い機会となりました」との感想を寄せてくれました。



一晩過ごした防災テント（プライベートルーム）



川の水を浄水している様子



停電時の灯の重要性を学ぶゲーム

防災キャンプに参加した方たちの様子。

写真説明